

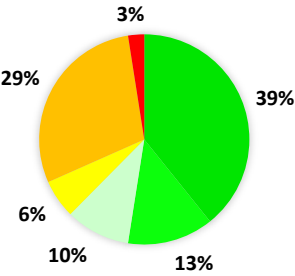
▼理工学域授業全体

対象科目		履修者数	回答者数	回答率
数物科学類	61 科目	1244	1203	96.7%
物質化学類	24 科目	1133	1127	99.5%
機械工学類	25 科目	1093	1016	93.0%
電子情報通信学類	23 科目	1471	1471	100.0%
フロンティア工学類	38 科目	1241	1226	98.8%
地球社会基盤学類	53 科目	1304	1284	98.5%
生命理工学類	50 科目	1207	1162	96.3%
学域共通	51 科目	2187	2164	98.9%
計		10880	10653	97.9%

▼設問毎の集計結果

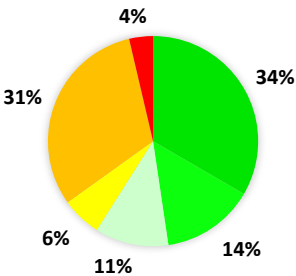
問 1 この授業は、あらかじめシラバスに示された学修目標や授業計画に沿って行われましたか？ 10段階評価	評価-5	評価-4	評価-3	評価-2	評価-1	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	計	未回答	履修者数	
	回答数	56	30	40	64	74	3107	633	1058	1411	4180	10,653	227	10,880
	(回答数の割合)	0.5%	0.3%	0.4%	0.6%	0.7%	29.2%	5.9%	9.9%	13.2%	39.2%			
	(未回答も含む割合)	0.5%	0.3%	0.4%	0.6%	0.7%	28.6%	5.8%	9.7%	13.0%	38.4%	97.9%	2.1%	

問 1：授業内容の適切性



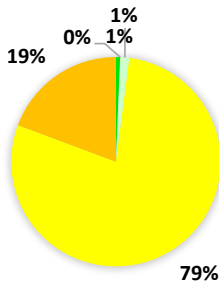
問 2 担当教員の説明の仕方 10段階評価														
	評価-5	評価-4	評価-3	評価-2	評価-1	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	計	未回答	履修者数	
	回答数	75	38	83	101	93	3328	652	1206	1522	3555	10,653	227	10,880
	(回答数の割合)	0.7%	0.4%	0.8%	0.9%	0.9%	31.2%	6.1%	11.3%	14.3%	33.4%			
(未回答も含む割合)	0.7%	0.3%	0.8%	0.9%	0.9%	30.6%	6.0%	11.1%	14.0%	32.7%	97.9%	2.1%		

問2：担当教員の説明



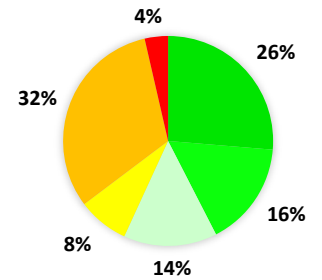
問3 授業外学修時間 15分単位												
	0分	15分以内	16分～30分	31分～45分	46分～60分	61分～75分	76分～90分	91分～100分	計	未回答	履修者数	
	回答数	2057	8245	132	25	122	1	4	67	10,653	227	10,880
	(回答数の割合)	19.3%	77.4%	1.2%	0.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%			
(未回答も含む割合)	18.9%	75.8%	1.2%	0.2%	1.1%	0.0%	0.0%	0.6%	97.9%	2.1%		

問3：授業外学修時間



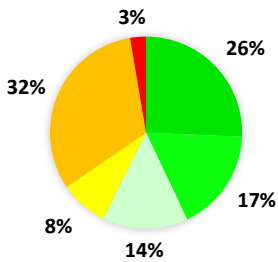
問4 授業理解度 10段階評価														
	評価-5	評価-4	評価-3	評価-2	評価-1	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	計	未回答	履修者数	
	回答数	76	28	82	107	90	3375	838	1534	1719	2804	10,653	227	10,880
	(回答数の割合)	0.7%	0.3%	0.8%	1.0%	0.8%	31.7%	7.9%	14.4%	16.1%	26.3%			
(未回答も含む割合)	0.7%	0.3%	0.8%	1.0%	0.8%	31.0%	7.7%	14.1%	15.8%	25.8%	97.9%	2.1%		

問4：授業理解度



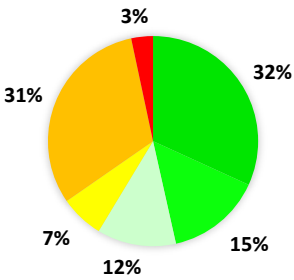
問5 学修目標達成度 10段階評価													履修者 数
	評価-5	評価-4	評価-3	評価-2	評価-1	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	計	未回答	
回答数	57	25	54	78	70	3399	861	1532	1841	2736	10,653	227	10,880
(回答数の割合)	0.5%	0.2%	0.5%	0.7%	0.7%	31.9%	8.1%	14.4%	17.3%	25.7%			
(未回答も含む割合)	0.5%	0.2%	0.5%	0.7%	0.6%	31.2%	7.9%	14.1%	16.9%	25.1%	97.9%	2.1%	

問5：学修目標達成度



問6 授業満足度 10段階評価													履修者 数
	評価-5	評価-4	評価-3	評価-2	評価-1	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	計	未回答	
回答数	84	40	55	104	73	3336	713	1295	1564	3389	10,653	227	10,880
(回答数の割合)	0.8%	0.4%	0.5%	1.0%	0.7%	31.3%	6.7%	12.2%	14.7%	31.8%			
(未回答も含む割合)	0.8%	0.4%	0.5%	1.0%	0.7%	30.7%	6.6%	11.9%	14.4%	31.1%	97.9%	2.1%	

問5：授業満足度



問7
授業全般に関する自由記述

※複数回答は（ ）で回答数を表記。

- ・実際の研究の話を具体的に知ることが出来て面白かった
- ・普段はやらない分野の勉強をすることができて興味深いことが色々あった。
- ・普段聞かない話を聞けて面白かった。
- ・シラバスの内容とまるで違った授業だったもう少しシラバスに沿った内容の授業をするか、シラバスに書かれているものを変えるかのどちらかはして欲しい
- ・グループ活動にもっと工夫が欲しかった。
- ・いろいろなお話を伺うことが出来て面白かったです。
- ・能登半島地震の影響におけるインフラの影響や原子力発電所の現状等を知ることができ興味深かった。
- ・学域俯瞰科目の都合で他学類の科目を受ける必要性について、今一度疑問を持った。
- ・課題の説明が毎回丁寧で良かった。
- ・たくさん学べて、とても満足して、これからの学習生活にとっても役立ちます。
- ・〇〇学の知識を知ることが出来て楽しかった。
- ・様々な研究についてしれて知識の幅が広がった
- ・普段触れない内容の授業を受けることができ、非常に面白かったです。
- ・毎回講義される先生方が違い、その都度内容も違ったため様々な分野を深く聞くことができて好感だった。〇〇の知識は高校で基礎を学んだ程度だったが、わかりやすく授業をされていて、おもしろかった。

- ・各先生方が研究しているものやことについて、自分が知らないことも多かったため、はなしを聞いていてとても面白かった。
- ・講義ごとに違う先生のお話を聴けることが新鮮で楽しかったです。
- ・自分の専門出ない分野の話を書くことができいい経験になるし、先生のお話も分かりやすく興味深いので楽しく授業を受けられました。
- ・基礎までしか習わなかった分野なので理解が難しいことがたくさんあった。
- ・自分が学ぼうとしていない学問だったけれど面白かった。
- ・高校で学んだ内容が大学でどのように研究されているのかなど復習を兼ねて楽しく受講することができた
- ・〇〇に関するいろいろな学問があることを知り、それぞれの学問について深く知ることができ、とてもいい機会だったと思った。
- ・様々な分野について知ることができ、進路選択のヒントとなった。
- ・授業内容がとても面白いもので楽しかったです
- ・グループワークを行ってほしい。
- ・生き物を科学的観点を見ることの楽しさの一部をご教授いただいた。間違いなく自らの知識になった
- ・いろんな先生方の研究内容について学べてとても興味がわいた。
- ・様々な分野の授業を受けることができとても面白かった。
- ・とても興味深い授業だった。（2）
- ・〇〇への興味を広げることができました
- ・話を聞くだけでなく、ちょっとした考える時間も欲しい
- ・生物がどういった行動や生活をするのかなど知らなかったことを多く知ることができた。とても面白い授業だった。
- ・講義してくださる教授が毎回変わり、どんな研究をしているのかわかりやすかった。
- ・生物分野の関心が高まりました。
- ・他学類の生徒にもわかりやすい説明がありがたく感じました。
- ・内容はとても満足しました。授業形態をオンデマンド授業に変更してもいいのではと思いました。
- ・演習内容の説明が少なく、何をすればいいのかわからない状態になってる人が多かったように感じます
- ・バイオ関連のデータベースに触る良い機会になりました。
- ・班に分かれて行う授業ははじめは知らない人ばかりで緊張したけど発表の準備で話し合いをする中で仲良くなることができてよかったです。
- ・担当の先生によってやっていることが全く違ったので統一してほしい
- ・研究室を見学できて良かった（3）
- ・〇〇についてより理解が深まりました。
- ・学類内でもっとたくさんの人と交流できたほうが良いと思う。
- ・自分で考える癖がつくようになった
- ・今後の人生に役立つことを学べた
- ・授業内容が専門知識がないと理解できないものがあったので改善してほしい。
- ・一つ一つの説明やそれぞれの疑問点をみんなでシェアすることに特に力を入れており、課題への理解を深めるのが楽しかったです。
- ・自分たちで理解し、発表までもっていくことで、理解が深まるとともに、これからの研究発表などの練習にもなった。
- ・大学生活で研究を行っていく際に気をつけるべき点を知ることが出来て良かった（2）

- ・実験レポートの書き方について知れた
- ・特に第一クォーターの履修登録は右も左もわからない状況だったので、授業で説明があって、安心した。〇〇実験の内容もこの時期に説明されることで知識が早めについてためになった。
- ・実験レポートの書き方や、Q1,Q2における履修登録についてなど、大学生活を送っていく上で必要なことを教えていただきました。
- ・実験ノートとレポートの書き方などこれから役立つことを多く学べた。
- ・場所を総合教育講義棟にできないのでしょうか（2）
- ・大学で必要なスキルを知れてよかった。
- ・今後実験などでどのように進めていくことが大切なのかを学ぶことができた。実験レポートはかなり大変そうなので頑張りたい。
- ・レポートの作り方について学べた（2）
- ・レポートの書き方を教えていただけたのと、取得できた単位を確認できる紙をいただけたのが、とても助かった。
- ・実験レポートの書き方を中心に理解することが出来た。今後必要な能力を身につけられたと思う。
- ・大学で必要な知識を知ることができた授業だった。高校とは勝手が違う大学の仕組み(履修登録やレポートの作り方など)を初期のうちに学べたのはありがたかった。
- ・レポートの書き方をもっと具体的にした方が良い（2）
- ・レポートの相互評価などが自分の良いところ悪いところなど知れてよかった。
- ・excelやwordの使い方がよくわかった(4)
- ・確認テストに解説をつけて欲しい
- ・研究を行ううえでの基礎を知ることができた。
- ・論文の書き方についての知識や注意する点などこの先必要になることを学べてよかった（3）
- ・研究者になるうえでの心構えなどについて知ることができたのがよかった。
- ・毎週の課題によって、授業の内容の適した復習をできた。
- ・課題で出される問いが難しかった。教科書の内容を要約する課題が内容を理解するのに役立った。
- ・オンデマンドの仕方がよく分かった
- ・人が多くて教室が狭かったから広くして欲しい
- ・レポートの書き方について授業だけでなく課題でもしっかり学ぶことができ、今後に活かすことができる良い授業でした。
- ・たくさんの質問に答えていただけたおかげで、わからなかった部分をわからないまま終わらせることが少なくなった。
- ・交流する時間を設けて周りの人と意見交換をしたい
- ・理系学生として、学生の間でのレポートの作成や将来技術者、研究者となった際に役立つそういった人間としての在り方を学ぶことができました。
- ・理系として、研究にかかわるものとして必要不可欠なことをわかりやすく教えていただき、とても助かった。
- ・外国でのレポートとの違いを知ることが出来た。
- ・これからのレポート作成に必要なスキルなどが身につけられてよかったです。
- ・理系の為の作文技術を学ぶことができて、良かった。
- ・わかりやすくてよかった（12）
- ・金沢大学での生活を送る上で必要な知識を身につけることができた。

2025年度前期（Q1） 理工学域 授業改善のための学生アンケート

理工学域全体

- ・オンラインと対面を併用する際は、オンライン優先で話をして欲しいと感じた。対面生徒の方を向いて喋っている間は何をいっているかがわからない場面が多かった。
- ・もっと具体的な話を聞ける機会があると学生が鮮明に自分の想像を膨らませると思います
- ・論文の内容を正しく、読みやすく読者に伝えるための一歩が踏み出せたと思います
- ・これから必要になってくるパソコンの使い方について学ぶことができてよかった
- ・授業や教科書からインプットしたことを定着させるように工夫された課題内容だったのが良かったと思います。
- ・理系の人が必要な知識について詳しく知ることができた（3）
- ・オンライン講義の使い方が分かりずらかった
- ・リモート、通常、オンデマンドなど様々な形式の授業だったので、大学に入ってからこの授業があるとわかりやすい
- ・オンデマンドでの学習は移動時間が短縮され、非常に良かったです。スライドを通して、理系の学生として様々なことを学べたと思います
- ・これから学ぶ上でのレポートや作文の書き方などを学べてとてもためになった。
- ・科学者としてのありかたを学べた。
- ・使える英語表現が増えて良かった。
- ・大学初めての授業にスムーズに参加出来るための知識を得ることが出来ました。
- ・ゼミ活動をしたり、卒業生の話（福井県庁など）を聞くことができたので、今後の研究等に役に立てていきたい。
- ・1年生の段階からグループに分かれて探求するとは思ってもいなかった。しかし、これからこのようなことが増えてくると言うからよい経験になったと思う。
- ・自分たちで研究内容を決めてそれについてグループのみんなで調べることが楽しかった。小論文の書き方も学べてよかった。
- ・全体講義で小論文で書くことをもう少し詳しく説明して欲しい。
- ・自分たちで問題を見つけ、それに対する意見を考えるのがとても良かった。
- ・もう少し、最初からグループ活動を活発にすれば良かったと思いました。
- ・将来の職業選択の幅が広がりました。
- ・事前の準備が大変だった
- ・一つのテーマについてグループで話し合ったり現地調査をしたりして、議論を深めることができ、また、先生や先輩から職業に関するお話をたくさん聞けてとてもためになった。
- ・授業で行われた研究自体は良いものだったが、事前に研究を行う上での注意点や道筋を教えて欲しかった
- ・小テストの実施方法を統一したほうがよいと思う（学類ごとに違った）。
- ・英単語の語彙力のほかにも、教材を期限内に終わらせられるように計画を立てたので、計画を立てる力がついたと思う。
- ・学類ごとに英単語の分野を分けるべきだと思う。例えば生命理工学類なら主に生物や科学の英語、数学や物理系の学類なら主に数学や物理の英語等。日本語での基礎もないものを英語にされても理解ができない
- ・わからないところが出てきたときに、TAの方がすぐにきてくれて良かった。TAの人数が適切だったと思う。